

三陸沿岸道路（吉浜道路）の開通後の
交通状況、効果についてお知らせします
～ 羅生峠の難所を回避、所要時間は約6分短縮 ～

東日本大震災からの復興に向けたリーディングプロジェクトとして三陸沿岸道路、釜石花巻道路の整備を進めています。
このたび、吉浜道路（開通1ヶ月後）の交通状況について、取りまとめましたのでお知らせします。

吉浜道路開通後交通状況（平成27年11月29日開通）（別紙参照）
◎並行道路（国道45号）の交通量が約7割減少。
難所を回避、所要時間約6分短縮で、利便性の向上を実感。

	総交通量		
	開通前	開通後	摘要
国道45号	7,900 台/日	2,500 台/日	約7割減少
吉浜道路	—	5,800 台/日	
合計	7,900 台/日	8,300 台/日	

※交通量調査（午前7時～翌午前7時(24時間)）
開通前 H27.10.14(水)、開通後 H27.12.8(火)

【発表記者会】

岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、宮古記者クラブ、大船渡記者クラブ、東北専門記者会

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 南三陸国道事務所

〒026-0301 釜石市鶴住居町第13地割1-4（代表）電話：0193-28-4731

副 所 長 山口 満（内線204）

調査・品質確保課長 高橋 朋昭（内線411）

南三陸国道事務所のホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisariku/index.html>

【開通直後】三陸沿岸道路

よしはま

吉浜道路が開通して

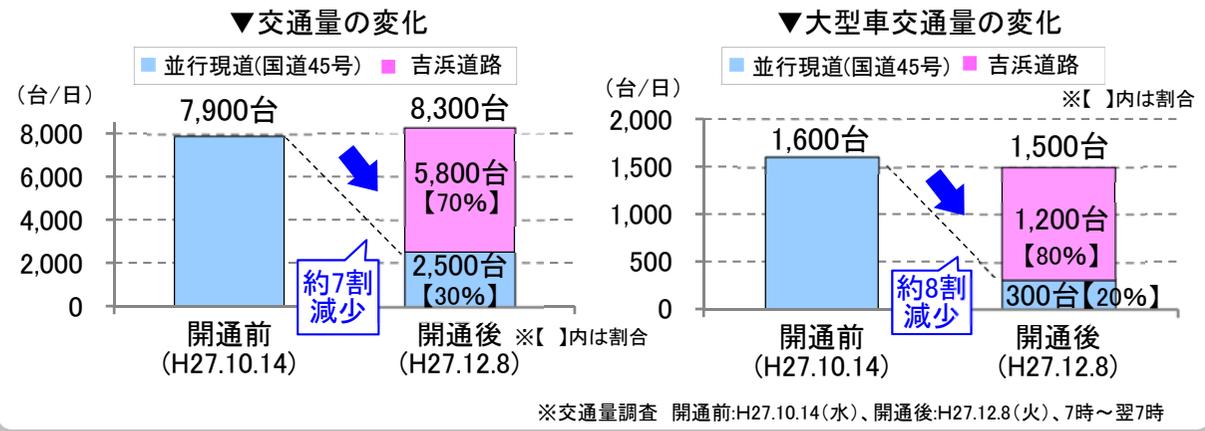
(平成27年11月29日開通)

- ①現国道45号の利用交通量が**約7割減少**
- ②所要時間が**約6分短縮**し、利便性が向上



①並行現道区間の国道45号利用交通量が約7割減少

- ・吉浜道路を**約5,800台/日**が利用、並行現道の交通量は**約7割減少**しています。
- ・大型車は吉浜道路を**約1,200台/日**が利用、並行現道の交通量は**約8割減少**しています。



開通後の吉浜道路 (釜石方面側より望む)



②所要時間が短縮し、地域住民が利便性の向上を実感

- ・吉浜道路の開通により所要時間は**約6分短縮**しています。

